科目ナンバリング	U-LAS01 10003 LJ38						
授業科目名<英訳>	日本史II Japanese History II			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授	熊谷　隆之	
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	歴史・文明(基礎)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	金3/金4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

日本中世前期の諸問題

１、日本の歴史、とくに中世史に関する基礎的知識・教養の習得をめざします。
２、それらを題材に、歴史について考えるための基礎能力の獲得もめざします。

[到達目標]

日本の歴史、とくに中世史に関する基礎的知識・教養を習得するとともに、歴史について考えるための一定の視座を獲得する。

[授業計画と内容]

講義形式で、おおむね以下のような流れで進めます。

第１回　摂関政治とその背景
第２回　院政の時代
第３回　水の都・平安京
第４回　中世都市・京都の展開
第５回　中世のキヨメとケガレ
第６回　中世の怨霊
第７回　中世寺院の成立
第８回　鎌倉幕府の成立
第９回　承久の乱の衝撃
第10回　執権政治と得宗専制（１）
第11回　執権政治と得宗専制（２）
第12回　モンゴル襲来とその影響
第13回　悪党論
第14回　鎌倉幕府の滅亡
　　≪期末試験≫
第15回　フィードバック

[履修要件]

日本の高等学校で日本史を履修していたことを前提に授業を進めます。

[成績評価の方法・観点]

平常点（50%）および期末試験（50%）とを総合して成績評価します。４回以上授業を欠席した場合には、成績評価の対象とはしません。詳細は、初回授業等で説明します。

日本史II(2)へ続く↓↓↓

日本史II(2)

[教科書]

授業中にプリントを配布します。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

シラバスに記載の通り、授業を進行するので、各回の授業内容を想定し、予習しておくことが望ましい。

[その他（オフィスアワー等）]

※オフィスアワーの詳細については、KULASIS**で確認してください。**

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部